

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

10813

市民スポーツ広場管理運営事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	5	郷土に誇りと愛着を育む文化・スポーツの振興と生涯学習の推進
施策	4	スポーツの振興
取組方針	1	生涯スポーツの振興

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	総務費		
	項	文化スポーツ費		
	目	市民スポーツ広場費		
	大事業	市民スポーツ広場事業		
	中事業	市民スポーツ広場管理運営事業		

事業種別	継続		関連個別計画	和歌山市スポーツ振興計画		
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	スポーツ振興課	山本 敬 435-1364
事業実施の根拠法令			関連課			

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要		
	市民スポーツ広場の管理運営業務を、指定管理者が、自らの創意工夫を活かし、利用者サービスの向上や、スポーツの振興、地域福祉の増進を図ることを目的とする。		市民スポーツ広場の指定管理者に対し、管理運営に係る経費を支出します。また、市民スポーツ広場に必要な庁用器具や維持修繕に係る費用の支出、災害時に備えた、撤去訓練に要する委託料を支出する。		
事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
	市民スポーツ広場の整備及び管理運営	市民スポーツ広場の整備及び管理運営	市民スポーツ広場の整備及び管理運営	市民スポーツ広場の整備及び管理運営。臨時駐車場柵の撤去・設置工事	市民スポーツ広場の整備及び管理運営

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度		
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業費	17,045	17,019	16,114	16,083	15,966	15,938	19,129	0	16,329	0	
伸び率(%)	0.8%	1.8%	△5.5%	△5.5%	△0.9%	△0.9%	19.8%	△100%	△14.6%	0%	
人件費	正規職員	4,531	4,849	4,866	4,786	6,794	6,794	1,599	0	1,599	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	4,531	4,849	4,866	4,786	6,794	6,794	1,599	0	1,599	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	0	2,100	0	0	0	
その他	2,684	2,506	2,616	2,408	2,545	2,132	2,457	0	2,457	0	
一般財源(税等)	14,361	14,513	13,498	13,675	13,421	13,806	14,572	0	13,872	0	
所要人数(人)	正規職員	0.57	0.61	0.61	0.60	0.85	0.85	0.20	0.00	0.20	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	体育施設管理運営委託料 14,946千円										

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	箇所	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度				
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値	達成度(%)
スポーツ広場数				1	1	100%	1	1	100%			
				1	1	100%	1	1	100%			
				100%	100%	100%	0%	%				
成果指標	利用件数	件		3200	2445	76.4%	3200	2145	67.03%	3200	1986	62.07%
				3200	2445	76.4%	3200	2145	67.03%	3200	1986	62.07%
				0%	0%	0%	0%	0%				
	利用者数	人		84293	71392	84.7%	84293	50724	60.18%	84293	43837	52.01%
				84293	71392	84.7%	84293	50724	60.18%	84293	43837	52.01%
				0%	0%	0%	0%	0%				

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む		中長期的に取り組む	○ 緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	市民スポーツ広場は、(公財)和歌山市文化スポーツ振興財団が、指定管理者として、管理運営を行っている。当財団は平成18年度から市民スポーツ広場の指定管理を行っており、使用者が安全・安心に施設を使用できることを第一に考え市民スポーツの振興、スポーツの余暇活動の場として最良の状態で提供できるように心がけ、日々業務を行っている。
見直し・改善内容	市民スポーツ広場は、整備から30年以上経過しており、老朽化が進んでいることから、適正な維持管理を行い、施設利用者が安心・安全に利用できるようにする必要がある。